

大学と家庭をむすぶ

GROWTH

後援会通信
グロース
vol.39
2021
AUTUMN

特集
明日に向かって、
今日を走ろう。



瀬古利彦

大西晴樹



 東北学院大学

土樋
キャンパス

〔大学院〕文学研究科・経済学研究科・
経営学研究科・法学研究科
〔学部〕文学部・経済学部・経営学部・
法学部(各3・4年)
〒980-8511 仙台市青葉区土樋1丁目3-1
TEL 022-264-6421(総務課)
FAX 022-264-3030()

多賀城
キャンパス

〔大学院〕工学研究科
〔学部〕工学部
〒985-8537 多賀城市中央1丁目13-1
TEL 022-368-1116(庶務係)
FAX 022-368-7070()

泉
キャンパス

〔大学院〕人間情報学研究科
〔学部〕文学部・経済学部・経営学部・
法学部(各1・2年) / 教養学部
〒981-3193 仙台市泉区天神沢2丁目1-1
TEL 022-375-1121(庶務係)
FAX 022-375-4040()

東北学院大学後援会通信GROWTH(グロース)vol.39

発行日 / 2021年10月
編集 / 東北学院大学後援会事務局(総務部総務課内)
発行 / 東北学院大学後援会
〒980-8511 仙台市青葉区土樋1丁目3-1 TEL 022-264-6411 FAX 022-264-3030
E-mail kouenkai@mail.tohoku-gakuin.ac.jp URL https://www.tgu-kouenkai.org/
制作 / Hi creative inc.

GROWTH(グロース)の意味は、「成長する」です。聖書には、「どんな種より小さいのに、成長するとどの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て枝に巣を作るほどの木になる」(マタイによる福音書第13章32節)、また、「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です」(コリントの信徒への手紙-第3章6節)と記されています。東北学院大学の学生の皆さんが各分野において、知識や技術、教養を十分に修め、神と共に祝されつつ大きく成長するという期待が本紙に込められています。

【本紙における個人情報及び掲載記事の取り扱いについて】
本紙に掲載されている個人情報は、本人の了解のもとで本紙に限り公開しているものです。よって、第三者がそれらの個人情報を別の目的で利用することや、本紙の無断転載はお断りしております。

■本紙に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

 東北学院大学

<https://www.tgu-kouenkai.org/>

明日に向かって、 今日を走ろう。

瀬古利彦

大西晴樹

走ってきた道、駆けてゆく未来。いつでも伴走者は“挑戦”。

1970年代後半から1980年代にかけて国内のみならず、世界のレースで快進撃を繰り広げた“レジェンド”瀬古利彦さん。

近年は、マラソン界の革新と後進の育成に取り組む一方、オリンピックならではの分かりやすく軽妙な解説で、マラソンの魅力を伝えています。この度、本学後援会主催の講演会のために来仙された瀬古さんと大西学長との対談が実現。瀬古さんの持ち前のサービス精神で、笑いの絶えない座談会となりました。

瀬古利彦 SEKŌ Toshihiko

profile

1956年7月15日、三重県桑名市生まれ。日本長距離界の雄にして、日本のマラソンブームを牽引してきた第一人者。戦績は15戦10勝。モスクワ、ロサンゼルス、ソウルと3度、オリンピックの日本代表に選出された。引退後は指導者の道に進み、オリンピック選手を3名輩出。現在はメディア出演や講演など活動の場を広げ、スポーツの魅力を発信している。

主な役職

2016年12月～(公財)日本陸上競技連盟強化委員会・マラソン強化戦略プロジェクトリーダー
2017年～ (一財)東京マラソン財団 理事
2019年6月～ DeNAアスレティクスエリートアドバイザー(2021年4月1日より名称変更)
2021年6月～(公財)日本陸上競技連盟副会長

大西晴樹 ONISHI Haruki

profile

1975年法政大学法学部政治学科卒業、1978年明治大学大学院政治経済学研究科博士前期課程修了、1983年神奈川大学大学院経済学研究科博士後期課程満期退学。1991年visiting scholar, Regent's Park College, Oxford University(～1993年)。神奈川大学学術博士(経済学)。明治学院大学経済学部教授、同経済学部長、明治学院大学長、学校法人明治学院長などを経て、2019年より現職。

編集部注:写真撮影時のみマスクを外しています。座談会は新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで行いました。

明日に向かって、今日を走ろう。



| 寡黙かつストイック、“走る修行僧”は、勝つための戦略。

大西晴樹学長(以下:大西):東北学院大学によろこそいらっしゃいました。本日は、後援会主催の「保護者のための教養セミナー」で瀬古利彦さんにご登壇いただきました。ユーモアたっぷりのお話に会場は大盛り上がりでしたね。*1

瀬古さんはマラソンランナーとして3大会連続オリンピック代表に選出されました。現役時代は15戦10勝の素晴らしい

戦績を取め、世界の強豪たちから「瀬古こそナンバーワン」と称えられた、文字通りの“レジェンド”です。こう申し上げては失礼ですが、トークがとても巧みでいらっしゃるのです。上質な講談を聞いているようでした。

瀬古利彦さん(以下:瀬古):ありがとうございます。今は、感染症の影響もあり講演会の開催も難しいようですが、例年は30~35回ほどお招きをいただきます。私自身はマラソン競技を知っていただくための「伝道師」を務めているつもりです。

大西:今日の講演では、マラソン界の知られざる話、選手たちのサイドストーリーも興味深く拝聴しました。大学の授業も“おもしろくてためになる”ものでしたら、学生も大喜びでしょう。

現役時代は非常に厳しくタフなトレ

ニングと、黙して語らずの姿勢から「走る修行僧」と呼ばれていたように記憶しています。

瀬古:現役時代の寡黙なイメージは、勝つための戦略だったんですよ(笑)。監督(中村清氏、1913-1985年、日本を代表する名伯楽)が「しゃべるな。お前は不気味な存在であれ」と。自分を開示すると、性格や志向、考え方の癖のようなものを分析されてしまいますからね。それはライバルがレースを組み立てる際の“材料”になり得るということです。当時の好敵手には、宗茂・宗猛兄弟(双子)がいました。相手は二人ですからね、こちらも変化球で攻めなくては(笑)。

大西:走る前から駆け引きが始まっているんですね。

校内一の俊足ぶりを見込まれた野球少年は、陸上部へ。

大西:瀬古さんは中学生までは野球に打ち込まれていたと聞きましたが。

瀬古:学長もご存知だと思いますが、私たちの世代のスポーツは、男子であれば野球一択です。甲子園の土を踏むのが目標でしたからね。愛読書は漫画『巨人の星』(原作:梶原一騎、作画:川崎のぼる)。作中で星一徹(主人公である星飛雄馬の父)が、「(野球がうまくなりたいなら)とにかく走れ」と言っていたのを読んで、私も一生懸命走り込んでいました。

大西:もともと走るのをお好きだったのですか。

瀬古:中学校の時、校内の5キロ走で優勝したことをきっかけに、陸上部から声がかかるようになりました。市、県の大会で優勝しちゃって(笑)。「新記録を出したり、競争で一番になるからうれしい→走るのが楽しい→結果に結ばれる」という好循環が形成されたように思います。

大西:高校は陸上強豪の三重県立四日市工業高校に進まれて、入学直後からめきめきと頭角を現されたようですね。天与の才があたりだったのでしょうか。

瀬古:うーん、たくさんの挫折に見舞われた競技者人生だったと思います。でも、その苦しい経験があったからこそ、選手たちが抱える不安や苦悩を理解できます。また、不遜になったり思い上がったりすることなく、多くの若者たちと同じ目の高さで、夢を語り合い、明確な目標を追い求めていけるのだと思っています。

中村監督との出会い。「NOと言わない瀬古」になろう。

瀬古:大きな挫折体験の一つが浪人です。早稲田大学教育学部への進学を目指していたのですが、試験科目・英語でつまづきました。英語力を養うために南カリフォルニア大学(米国カリフォルニア州ロサンゼルス)に留学し、独学で受験勉強に励んだのですが、見事にホームシックにかかりました。おまけに学食がビュッフェスタイルの食べ放題(ミールプランで学期ごとにまとめて食費を納入するシステム)。ストレスで10キロも太りました。早稲田に合格しなければというプレッシャーで過食に走ってしまいました。

大西:海外大学のカフェテリアは、食べ放題で学生たちは動物のように食べるから“Zoo(動物園)”と面白おかしく呼ばれるところもあります。

早稲田大学に入学してからは、その後の人生を左右する師との出会いがあったのです。

瀬古:そうですね。私が入学する前年に、早稲田大学競走部の監督に着任(復帰)されたのが中村清監督でした。当時の早稲田はなかなか勝てないチームでね。中村監督は「弱いのは学生ではなく大人たちの責任だ、許してくれ」と自ら頬を殴るんです。これにはかなり困惑しましたが、心に強く訴えかけてくるものがありました。また、こうも聞かされました。手のひらにこんもりと砂を乗せて、「これが世界になれる砂だったら、食べられるか」と。「俺は食べられる」と言って、ほんとうに口の中に入れたのです。監督…ちょっと大丈夫かなあと思う気持ちもなくはなかったですが(笑)、世界一の高みを目指すと



いう情熱と熱意に打たれ、「この人についていこう。監督の言うことに絶対にNOとはいわない」と自分自身に約束しました。

大西:中村監督も瀬古さんという稀有な才能と出会った、磨き上げたい原石があらわれたと思ったのでしょうか。

私が修士課程の院生時代に師事した先生も中村監督よりは若い世代の士官学校出身者でして、それは手厳しく指導されました。指導教授は敗戦を経験していますから、並大抵の努力では海外の研究者にかなわないと考えていました。中村監督のご指導もさぞかし厳しかったのではないのでしょうか。

瀬古:いわゆるしごきや体罰といわれるようなものは一切ありませんでした。中村監督ご自身は、太平洋戦争に従軍していますから、軍隊式のきつい訓練を受けたと思います。しかし、そういう指導法ではダメだと感じたのでしょうか。

私自身は、大学、監督、支援してくださる方の期待に応えるのが、ミッション(使命)だと考えていて、膨大な練習量を常に自分に課していました。また、提示された練習メニュー以上のものをこなすと、やはり監督が喜んでくれるんですね。例えば「瀬古、今日は5,000メートル2本いくぞ」と指示され、「監督、3本やります」というと「おお、そうか」とね。それがモチベーションになっていたようにも思います。

*1 編集部注:講演会は、政府が掲げる新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に則って開催されました。

明日に向かって、今日を走ろう。

フィジカルの鍛錬と並んで重視された精神修養。

大西:早稲田時代の瀬古さんは1年から4年生まで箱根駅伝の「花の2区」を走り、3・4年生の時には区間新を出しています。中村監督との二人三脚が、すぐに素晴らしい成果を引き寄せたのです。師弟関係の構築は難しいものがあると思いますが、中村監督と瀬古さんは、出会うべくして出会ったのでしょうか。

瀬古:練習の時だけではなく、365日一緒にご飯を食べ、厳格に生活を指導・管理されました。世界一になるためのルールには「友だちをつくるな」というものまであったんですよ。今の時代でしたら、信じがたい約束です。それでも私は師事し続けました。監督とは相性が良かったのでしょうか(笑)。

大西:中村監督とは年齢が40歳以上離れておられるでしょう。しかし、年齢差を超越した運命共同体のような間柄だったと拝察します。

瀬古:中村監督の指導法は独特で、フィジカル面の鍛錬だけではなく、精神修養も非常に重視されていました。毎夕食後は「講義」の時間で、古今東西の宗教、思想家、哲学者の金言を話してくれるのですが、それが長くてね(笑)。論語も読んだし、日曜礼拝にも通ったし、總持寺(曹洞宗の大本山、横浜市鶴見区)で座禅も組みました。競技人生は予期せぬ怪我や体調不良、周囲のプレッシャーなど、乗り越えなければならぬことが次から次へとやってきます。監督は「神は試練を与える。けれども耐えられる道を用意して下さる」と聖書中の言葉を引いていましたね。

大西:それは『コリント信徒への手紙Ⅰ』の10章13節「新約聖書」に出てきます。現在のコロナ禍のなかに生きる私たちが胸に刻みたい言葉です。

それにしても人間性も磨くための、見事な学びと実践ですね。

瀬古:「二人は一人に勝る」(『コヘレトの言葉』4章9～12節「旧約聖書」)などと言われるとね、もう一緒にいるしかないじゃないですか(笑)

膨大な練習量が、自己信頼の源。勝つための自信を生む。

大西:瀬古さんは、2016年から日本陸上競技連盟マラソン強化戦略プロジェクトリーダーとして後進の育成に励んでいらっしゃるんですね。

瀬古:私がリーダーを拝命して、着手したことは二つ。オリンピックのマラソン日本代表選考プロセスの革新(MGC:マラソングランドチャンピオンシップの導入)と、若手の監督・選手の意識改革です。MGCの導入は、大きな逆風に見舞われました。さすがの私も断念せざるを得ないと思ったのですが、そんな時「変化は摩擦を生み、摩擦は進歩を生む」という渡邊光一郎(第一生命取締役会長)の言葉に出会い、励まされ、貫きました。

大西:折々に自身を支えてくれたり、勇気づけてくれたりする言葉を探すのですか。

瀬古:そうですね。聖書などは下線・マーカーだらけですよ(笑)。

若い世代とディスカッションしながら、考えの違いを確認し合うプロセスも大変でした。オリンピックだけではなく世界選手権、歴史のあるマラソン大会で結果を出している選手は、みんなものすごい練習を

こなしています。でも、最近ではインターネットなどで他国の選手の練習メニューなどがチェックできますよね。すると「東アフリカ(ケニアとエチオピアなど)の選手は全然走り込んでいないじゃないか」となり、自分たちも少ない練習でポテンシャルが発揮できると思込んでしまう。いやいや、持って生まれた身体能力、育った環境が違うだろう、と(笑)。

もちろん科学的なトレーニングは大切ですが、私としては日本の伝統的な真面目で泥臭くてタフな練習こそが、勝利を引き寄せると信じているのです。レース中に苦しくなった時に支えてくれるのは「誰にも負けないほど練習してきた」という絶対的な自己信頼なのです。

若い選手が背負うプレッシャーを少しでも和らげたい。

大西:さきほどの講演会では選手が抱える重圧の話がされていましたね。

瀬古:私は、3大会連続オリンピック代表に選ばれています。周囲の応援は選手を走らせる原動力ですが、同時に激しく消耗させることでもあるのです。これ以上「がんばってね」といわれるのは辛いものです。私も現役時代には口では表現できないプレッシャーに苛まれました。

強化戦略プロジェクトリーダーとして、また同じ道を通ったオリンピックとして、今なすべきことは、自分の時間を選手に差し出し、重圧を少しでも和らげることだと思っています。

大西:「東京2020オリンピック・パラリンピック」も開催間近ですね。^{※2}

奇しくも今日は聖火リレーが県内(気

仙沼市～南三陸町～石巻市～女川町)を巡っています。

瀬古:私も4月8日に生まれ故郷の三重県で聖火ランナーを務めました。裏話ですが、トーチは事前に手続きをしていれば購入することができるんですよ(笑)。

私はモスクワオリンピック(1980年、ソビエト連邦(当時))に出場予定でしたが、ボイコット問題で走れなかった経験を持ちます。そんな悔しい思いをした者として、どうしても選手たちには走る舞台を用意してあげたいと思っていました。ただマラソンの会場が札幌へと変更になったのは残念ですね。というのも、8月の東京の気候に合わせてすべての準備を重ねてきましたし、高温多湿にめっぽう強い日本選手がいるのです。

五輪
マラソン
後記

陸上女子マラソンは、ベレス・ジェブチルチル(ケニア)選手が優勝。粘り強い走りをみせた一山麻緒選手が8位に入賞。男子はエリウド・キプチョゲ(ケニア)選手が圧倒的な強さで優勝。日本勢では大迫傑選手が36キロすぎに2人抜き、6位入賞を果たしました。次の夏季オリンピックは3年後、選手たちはパリを目指して走り始めています。

大西:なるほど、勝負には実にさまざまな要素がかかわってくるんですね。

瀬古:観ている人に、感動・勇気・元気を与えることができるのが、マラソンという競技だと思います。結果がついてくれば、言うことなしなんですけどね(笑)。でも、やるべきことはやりました。あとはテレ

ビの前で観戦して下さっているみなさんの声援で、札幌大通公園に勝利の追い風を起こしてほしいと思います。

大西:私たちも筋書きのない42.195キロのドラマを楽しみたいと思います。本日は誠にありがとうございました。



※2 編集部注:対談は2021年6月19日に行われました。

後援会主催「保護者のための教養セミナー」

『心で走る。』 瀬古利彦さん講演会

2021年6月19日(土)13:00～14:00

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の聖火リレーが、宮城県内を巡ったこの日、土樋キャンパスに瀬古利彦さんをお迎えして講演会が開催されました。

司会者の「瀬古利彦さんのご登場です!」に続いて、舞台の袖から現れると思いきや、客席の後部から「ここですよー」。聴講者から「本物だ!」の声が聞こえました。

小学2年生の時にテレビで観た東京オリンピック、代々木門をくぐって国立競技場

に入ってきたアベベ選手(エチオピア)の姿がマラソンの原風景という話から始まり、マラソン日本代表選手の紹介、そしてマラソンコースの変更(東京から札幌)をスマートフォンのニュースで知った(!)というエピソードまで、ユーモアを交えたトークに会場は大いに沸きました。中村監督との思い出、オリンピック選手が引き受けなくてはならない重圧については、ご自身の経験に裏打ちされたリアルなストーリーでした。



梅雨空を吹き飛ばすような明るくポジティブな講演は、予定をオーバーして終了。これからマラソンの見方が変わりそうです。



Present

瀬古利彦様より素敵なプレゼントがあります。詳しくはP16をご覧ください。

2021年度 東北学院大学 オンライン地区後援会

参加
無料



今年8月、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大の状況を鑑み、地区後援会(全9地区)の対面開催を中止し、その代替イベントとして、昨年に引き続きオンラインにて開催することになりました。特設サイトによる動画配信やZoomによる講演会・個別面談を通して、ご子女の学生生活に対する不安や疑問の解消に少しでもお役立てください。

公開期間 10/25 MON — 1/31 MON 2021 — 2022

オンライン地区後援会 特設サイトURL <http://tgu-seminar.sua.jp/kouenkai>

いつでも見られる!
特設サイト
コンテンツ

- 動画配信
- 学長メッセージ
 - 3部からの紹介
・学務部・学生部・就職キャリア支援部
 - 就職内定者インタビュー
 - 若手卒業生の学生生活体験談
 - その他



地元自治体の
就職情報資料

東北6県・北海道の就職情報を閲覧・印刷することができます。

オンラインイベント

保護者のための教養・就職セミナー | 要申込

開催日: 11/20 sat 開催時間: 9:30~12:00
視聴方法: Zoomウェビナー

- 挨拶 学長 大西 晴樹
- セミナー① 教養セミナー
「新型コロナウイルスによるストレスと安全基地の役割」
教養学部人間学科 教授 平野 幹雄
- セミナー② 地元就職セミナー
「新卒応援ハローワークの活用・2021年3月大学卒業者の就職状況」
仙台新卒応援ハローワーク 室長 森 健次 様

各オンラインイベントの参加申込みは、上記特設サイトからアクセスしてください。

個別面談 | 先着申込制

開催日: 11/13 sat . 12/4 sat

開催時間: ① 9:00~ ② 9:45~
③ 10:30~ ④ 11:15~
⑤ 12:00~
面談方法: Zoomもしくは電話(選択制)
面談時間: 30分程度

ご子女の大学生活に関する不安や心配事を学務部・学生部・就職キャリア支援部の各担当がお聞きします。

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

後援会における新型コロナに伴う 学生生活支援について

後援会では2021年度の新型コロナウイルス感染症対策として、一人ひとりが安心して学業や課外活動を送れるように様々なサポートをしております。

学生生活の負担軽減として一律5,000円の援助 大学生協の電子マネー(5,000円分)へのチャージ

援助対象	全学生(2021年6月18日時点での在籍者対象)		
援助方法	生協組合員	生協電子マネー5,000円分をチャージ	
	非生協組合員	以下のいずれかから選択	
	図書カード 4,500円郵送	図書カード 5,000円受取	生協加入+生協電子マネー 4,000円分をチャージ

受け取り方法、期間は下記URLをご参照ください。
<http://www.tohoku-g.u-coop.or.jp/home/news/2107kouenkai/>

お問い合わせ:
東北学院大学生協窓口
(TEL022-264-6331)

東北学院大学生協から

当生協では、後援会の学生生活支援業務を請け負っております。その内容は、在学されている学生の皆さんへ、生協組合員であれば生協電子マネー5,000円分チャージ、生協に加入されていない方には図書カードをお渡しするというものです。
生協電子マネーは学内の生協あるいは学生食堂(多賀城を除く)でのご利用はもちろん、図書カードやiTunesカードやAmazonギフトカードを購入することもできます。
7月から実施しており、既に多くの学生の皆さんにご利用いただいております。今後の学生生活にお役立てください。



他にも!
アルコールスプレー
を配付します
1人1本 12月末まで
各キャンパスの生協窓口にてお受け取りください。

学生の諸活動に対するPCR検査費用の援助

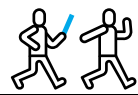
課外活動や就職活動を行う学生を対象としたPCR検査実施費用の支援

課外活動	公式大会等に出場の際に事前のPCR検査受診を求められた者	全額後援会負担
	感染者多発地域での公式大会等から帰仙した者(希望者のみ)	1,000円を学生が自己負担
申請/お問い合わせ: 学生課(TEL:022-264-6471)		
就職活動	TGインターンシップ等の参加者または就職活動にて事前のPCR検査受診を求められた者	全額後援会負担
	感染者多発地域での就職活動等から帰仙した者(希望者のみ)	1,000円を学生が自己負担
申請/お問い合わせ: 就職キャリア支援課(TEL:022-264-6481)		

学生の声

全日本大学軟式野球選抜大会出場のために、大学からPCR検査の費用を援助していただきました。コロナ禍での大会に不安はありましたが、チーム全員が健康でお互い安心して全力で大会に臨むことができました。
若い世代に感染が広まっている中、課外活動などより安全に安心して参加できるようにするために引き続きの援助をお願いしたいです。

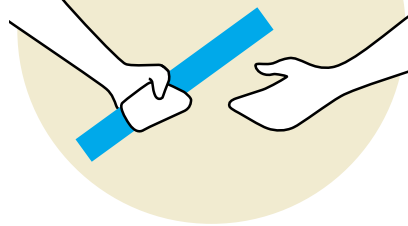
就職活動を見据え、インターンシップに参加するために、PCR検査を受けました。自分自身はもちろん、受入先の企業側も安心して受入れていただき、有意義なインターンシップとなりました。
受入れ事業所の中には、PCR検査を求められる場合もあり、今後も就職活動における検査の援助をお願いしたいです。



コロナ禍で入部者が減少した2020年は秋にあらためて新歓行事を実施、10数団体で約30名の新入生が入部しました。



Student's Relay interview



まなぶ
つだう



女子学生初の執行委員長として、より良い工学部ライフを実現したいと思います。

name: 高橋 優さん
class: 法学部 法律学科
grade: 4

STUDENT'S VOICE
幼稚園の頃から空手を続けてきましたが、大学では、自然を満喫できるワンダーフォーゲル部に入部。日本アルプスや蔵王連峰など、多くの山歩きを経験しました。

体育会常任幹事会で第71代の幹事長を務めています。体育会には現在41団体、約1,000名の学生が所属し、幹事会では、各部門の調整・統括、青山学院大学・北海学園大学との定期戦運営といった業務を行っています。体育会は発足から70年以上が経過する歴史ある団体ですが、年1回行う予算配分についての規定が発足以来改定されていないなど、時代の変化にそぐわない面もありました。予算配分については、その平等性に疑問を感じるという声もあったことから、基準を明確にする方向で規定の改定に着手、2021年の予算折衝は、私が関わったこの4年間で最もスムーズな作業進行となりました。幹事長として活動したことで、リーダーシップや向上心といった面で成長することができ、大きな財産を得ることができました。

私のイチオシ

体育会幹事会の徽章
体育会徽章は、百合の紋章の全体図に、正義の剣に信仰の十字架を配したデザイン。青色の帯は、幹事長、副幹事長、会計主務の三役が装着する誇り高き徽章です。



name: 佐藤 ひかりさん
class: 工学部 電気電子工学科
grade: 3

STUDENT'S VOICE
電気電子工学科を選んだのは、音響に関する研究に取り組んでみたかったから。将来は、スピーカーやイヤホンを手掛けるメーカーへの就職をめざしています。

2022年6月末までの任期で、工学部学生会の執行委員長を務めています。男子学生の比率が圧倒的に高い工学部において、女子学生としては初めての委員長就任です。高校までは人前に立って話すことが苦手なタイプでしたが、執行委員として経験を重ねる中で、緊張はしても恐怖心はなくなりました。だからこそ、執行委員長選挙にも自ら立候補できたのだと思います。執行委員会との出会いは、入学直後のオリエンテーションにまでさかのぼります。オリエンテーションの際、私の学科を担当してくださいました先輩が執行委員会のメンバーで、その先輩への憧れから委員会入りを決めました。学生に寄り添う存在として、女子の視点も生かしながら、より良い学生生活を実現するための活動に取り組んでいきたいと思っています。

私のイチオシ

カフェのコーヒー豆
いま一番凝っているのがコーヒー。おいしいコーヒーとの出会いを求めてカフェ巡りをしています。お気に入りのコーヒー豆を買い、自宅でも楽しんでいます。



写真左:darestore(デアストア)
写真右:フラットホワイトコーヒーファクトリー

はばたく・かがやく
OB・OG
訪問

小笠原 礼子さん NBAダンサー
チアリーディングコーチ

2008年3月文学部英文学科卒業。高校時代にチアと出会い、チアリーディング部のある東北学院大学へ進学し、「競技」としてのチアリーディングを本格的に開始した。卒業後は、東京、神奈川で活動する社会人のチアリーディングチーム「DEVILS(デビルズ)」やプロバスケットボール・Bリーグ「サンロッカーズ渋谷」の専属チアリーダーとして活躍。2020年12月、米国プロバスケットボール(NBA)の名門チーム「デトロイト・ピストンズ」のオーディションに合格し、ピストンズ初の日本人専属ダンサーとなった。

Twitter:@reiko_324
Instagram:@reiko.324
スポーツギフティング
Unlim



@Mami Yasui

「本場で踊りたいという夢を実現」

米国NBAデトロイト・ピストンズの
専属ダンサーオーディションに合格。

チアリーダーの演技には、踊りに加えてアクロバティックな動きが入る「チアリーディング」、そして、ボンボンを持った踊りやラインダンスなどを行う「チアダンス」がある。小笠原さんは、サンロッカーズ渋谷への入団を機にチアリーディングからチアダンスへと転向した。「サンロッカーズの動画を初めて見た時は衝撃でした。パフォーマンスがアメリカナイズされていて、クオリティも高い。それもそのはず、ディレクターが元NBAダンサーだったのです」。

音楽に合わせて踊り、見る人を楽しませる活動をする中で、本場で踊りたいという夢

を持ったという小笠原さん。2019年夏には、全米からプロのダンサーが集まるラスベガスでのダンスキャンプに参加し、自分はどこまで通用するのかを試すため、NBAのオーディションを受けることを決意したという。チャンスが訪れたのは2020年11月。ピストンズからオーディション情報が発信されたのだ。コロナ禍のため、オンラインでのオーディション挑戦となったが、「課題曲をオンラインで踊り、さらに動画を送るビデオ審査を経て合格を手にしました。70~80人の応募者の中で、残ったのは16人でした」。

現在は、NBAダンサーとしての活動が

だけでなく、子どもや一般向けのダンスレッスンなどにも取り組んでいる小笠原さん。レッスンでは、大学時代に学んだ教職課程が役立っているという。「目標は、たくさんの人に笑顔と元気を与えること。挑戦する姿を見てもらうことで、誰かのチャレンジのきっかけになればとも思います」。



仙台六大学野球での応援シーン。「応援は絶対に力になる!!」をモットーに応援していました。

それぞれの夏、それぞれの軌跡。



1年の延期を経て、2021年夏に開催されたオリンピック・パラリンピック東京2020大会。コロナ禍のもと、「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」をコンセプトに開かれたこの大会に、聖火ランナー、会場ボランティア、柔道競技の監督として関わった本学関係者3名に、大会参加までの軌跡、大会を終えての現在の思いを聞きました。

聖火ランナーとして宮城県山元町を走る

多様性を自然に受け入れられる社会の実現に、この経験を生かしていきたい。

Q. 聖火ランナーになるまでの経緯は？

オリンピックパートナーとなっている企業の聖火ランナー募集に応募したのが、2019年夏のことです。インターネットを介して2回、志望理由などの文章を送りました。決定のメールが届いたのが、その年の12月でした。

Q. 応募理由にはどんなことを？

災害ボランティアステーションの学生スタッフとして、宮城県内を中心にボランティア活動を続け、何度も足を運んだ山元町からは、「やまもと語り部大使」に任命されました。その山元町が聖火リレーのコースに入っていることを知り、そこを走ることができれば、地域の皆さんに笑顔を届けることができるのではないかと。

そうした思いを応募理由として伝え、その結果、山元町を走るランナーの一人に選ばれました。

Q. 実際に走り、感じたことは？

震災の影響が残る沿岸部の道路を走り、復興の現状を発信したかったという気持ちはあります。「多様性と調和」を掲げるオリンピックに関わった今回の経験を、多様性を自然に受け入れられる社会の実現に向け、しっかり生かしていきたいと思っています。

【聖火トーチ】

実際に持って走った聖火トーチです。重さは約1.1kg。聖火リレー後、オリンピックパートナー企業から記念にいただきました。



松坂 東吾さん
経済学部
共生社会経済学科 4年



宮城スタジアムで開催されたサッカー競技で会場ボランティア

実際に被災した場所で海外メディアへのサポートをすることに大きな意義を感じました。



児玉 柁平さん
経営学部
経営学科 3年

Q. ボランティアになるまでの経緯は？

2018年、まだ高校3年生だった時、東京2020大会のボランティア募集を知りました。仙台在住でありながら、小さい頃から東京が好きだったこともあり、裏方として大会を支えることのできるボランティアをやってみようと思いを決めました。

Q. 1年の延期などコロナによる影響をどう受け止めていましたか？

感染したらという不安とともに、世間の目の厳しさも肌で感じていました。ただ、担当することになった会場のある宮城県総合運動公園は、東日本大震災の際に遺体安置所となった場所だということを知り、そこでボランティアをすることは大きな意義があると考えました。



【ポーチ】
会場に唯一持ち込むことの許されたポーチ。当日必要なものをすべて詰めていました。中には、筆談用のホワイトボードも。

Q. 会場ではどんな仕事を？

広報担当として、ジャーナリストやフォトグラファーなど海外メディアへのサポート対応を行いました。私たちボランティアは試合後、勝者敗者に関係なくすべての選手に拍手を送っていたのですが、そのことについて、ある国の監督が「彼らの笑顔での拍手がとても良かった」と言ってくださり、うれしかったです。今回の経験で、もっと英語を勉強しようと思ったことも、もう一つの収穫でした。

パラリンピック柔道男子日本代表監督として

どんなに困難な状況でも、人と人は確かにつながり合っていることを実感。

Q. 視覚障害者柔道との出会いは？

私自身は、中学時代に柔道を始め、本学在学中もずっと柔道を続けていました。学内での練習後、週に一度仙台市武道館で練習をしていた時、宮城県の盲学校で先生をしている全盲の柔道家と知り合いました。その後、仙台で視覚障害者柔道の合宿をしたいということでサポートの要請があり、それをきっかけに関わりを深めていくようになりました。

Q. パラリンピックとの関わりは？

2000年のシドニー大会からコーチを務め、2008年の北京大会後から男子代表の監督に就任しました。視覚に障害のある選手は、健常者に比べ手を触れる場所が多く、コロナ禍の中の大会では、感染防止

のための除菌や清掃なども私たちスタッフの重要な仕事でした。東京2020では、銅メダルを男女1個ずつ獲得することができました。

Q. 今大会で印象に残っていることは？

選手村から移動する際の沿道の応援に加え、会場でも大会関係者からあたたかな声援をいただき、コロナ禍の困難な状況でも、人と人は確かにつながり合っていることを実感できる大会でした。

【クムトバス君】

日本視覚障害者柔道連盟のマスコット。出身地の宮城県南三陸町の工房が、応援のために作ってくれました。



写真左：松本義和選手

遠藤 義安さん
2021年3月まで本学職員
NPO法人日本視覚障害者
柔道連盟専務理事

学生の協力を得ながら、 運動と脳機能の関係を 様々な角度から研究。

高橋 信二 ゼミ

教養学部 地域構想学科

高橋 信二 教授

1998年東北学院大学教養学部
教養学科人間科学専攻卒業。
2004年筑波大学大学院博士
課程修了し博士号(体育科学)
取得。
2005年東北学院大学教養学部
講師を経て、2016年より現職。
専門は体育科学。
担当科目：スポーツと健康の
科学、ほか



バドミントンは脳機能を向上させる!?

2019年9月、『ニューズウィーク日本版』にある記事が掲載されました。タイトルは、「バドミントンは脳機能を向上させる」と東北学院大学の研究チームというもの。その研究チームの代表が私であり、研究をスタートさせた2016年当時、ゼミ生の中にバドミントンを好きだった学生が多かったことがきっかけでもありました。

この研究では、ゼミ生を含めた20名の学生に、走るというシンプルな運動を10分間、バドミントンを10分間、スマホなどを操作しながらの休憩を10分間それぞれしてもらい、運動時は酸素消費量と心拍数をモニタリング、さらにその前後に、文字の色に惑わされることなく色名を正しく判断できるかを測定する「ストループ検査」を実施。その結果、バドミントンをすると休憩時に比べて検査の成績が著しくアップし、ランニングでは成績はそれほど向上しないことが分かりました。バドミントンは自分の外側に注意を向けなければならない競技です。一方、ランニングなどの陸上競技は自分の体の中に注意を向けます。球技では、敵の位置、ボールの位置とその軌道、さらには試合状況を受けての意思決定が必要であり、そのことが脳の遂行機能のひとつである抑制機能(不適切な行動を抑制する脳のメカニズム)に効果をもたらすからではないかと考察しました。

実験に参加した学生からは、ランニングとバドミントンの違いよりも、3回行われる検査への習熟度が影響しているのではないかと、という疑問も示されました。このような実験を行うことによる影響を取り除くために、実験計画法の統計的消去という方法を学んでいたのですが、自分達の実験に用いるのは難しいのだと感じました。こうした疑問は、実験に参加したからこそ生まれたものです。研究の精度を上げるための実験上の工夫について気づくことができたことは、学生にとって、よい経験となったのではないのでしょうか。

今後は、唾液から検出できるアドレナリンなどの物質についても測定し、何か違いが現れるか、また、対戦相手とのコミュニケーションが認知機能に影響しているのではないかとという仮説のもと、一人でする壁打ちと相手がいるプレーする場合の違いについても検討してみたいと考えています。



研究のヒントは 雑談の中に隠されている。

現在、ゼミで取り組んでいるのは、運動の種類と脳機能の活性というテーマです。ゼミでは、それらに関連するテキストを3年次の学生に紹介、専門的な基礎知識を学ぶとともに、運動とストレスがどう関係するのかをテーマに、自主性を重んじた活動を行なっています。

4年次の学生が最後に取り組む卒業論文の作成は、多くの学生にとって一生に一度の経験になることでしょう。研究を進めるためのヒントは、私を含めたゼミ内での雑談のような会話の中に隠されているものです。楽しく自由に、充実した卒業論文に取り組んでもらえることを願っています。

ゼミ生に感想を聞きました

学生同士で話し合いながら、明るく楽しく研究することができました。ストレスについて研究したことで、自分の中でのストレスコントロールが上手になり、コロナで自粛期間が長く続く中でも、散歩などでストレスを発散することができました。



地域構想学科 4年 炭釜 諒さん



保護者様向け

2021年12月 サービス開始

「授業・時間割表」「履修成績通知書」の Web閲覧サービスが始まります！

後援会では保護者の皆さまがWebでご子供の「授業・時間割表」「履修成績通知書」を閲覧できるサービスを開始いたします。

Webで無料で
ご覧いただけます

ログイン方法

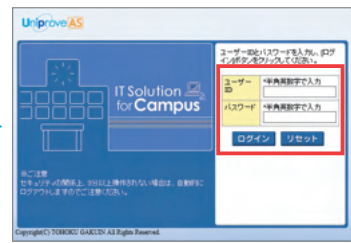
STEP01

Web閲覧サービスをご利用いただくにあたり、ユーザーID・パスワードが記載された通知書を
ご用意していただき、本学サイトへアクセスします。 <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/>



STEP02

「在学生・保護者の方」のタブをクリックし、「Web閲覧サービス(在学生の保護者限定)」バナーをクリックします。



STEP03

ユーザーIDとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてログインします。



STEP04

「授業・時間割照会」、「履修成績通知書出力」をクリックします。

授業・時間割照会

学生情報	学生番号	学生氏名	学生氏名(仮)
1214467	田中 太郎	田中 太郎	田中 太郎
学部	文学部	学科	日本文学
学年	1年	学期	前期
グループ	01		

授業科目	時間	曜日	担当
英語1	07:00-07:30	月	田中 太郎
英語2	07:30-08:00	火	田中 太郎
英語3	08:00-08:30	水	田中 太郎
英語4	08:30-09:00	木	田中 太郎
英語5	09:00-09:30	金	田中 太郎
英語6	09:30-10:00	土	田中 太郎
英語7	10:00-10:30	日	田中 太郎

履修成績通知書出力(PDF)

科目名	履修状況	成績
英語1	履修済	80
英語2	履修済	75
英語3	履修済	85
英語4	履修済	70
英語5	履修済	80
英語6	履修済	75
英語7	履修済	80

Web閲覧サービスの詳しい利用方法は、こちらからご覧ください。

※ユーザーID・パスワードが記載された通知書は、11月下旬(予定)に送付いたします。
通知書は学生の在学期間中大切に保管してください。

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/target/student/pdf/webmanual.pdf>



NEW SHOP OPEN



黒澤店長
推しパンはコレ！



あんバター
北海道産の小麦、小豆、バターを使用しています。



パン・オ・ショコラ
発酵バターを使用したクロワッサンで、ナッツ入りチョコを包みました。



はちみつりんごのフロマージュ
りんごと北海道産クリームチーズを包み、はちみつバターをたっぷり塗りました。

できたてホカホカ！ 地域にひらかれた 「土樋パン製作所」

この7月、土樋キャンパスのホーイ記念館1階に、新しいパン屋さんオープンしました。その名も「土樋パン製作所」。これまで仙台市を中心に居酒屋などを展開してきた株式会社クロールアップが初めて手掛けるパン屋さんで、明るい日差しが差し込む店内には、常時50~60種類のパンが並びます。「安心・安全はもちろん、心も生地もしっかり」と。パン以外にも、お弁当や定食類、野菜の販売なども行っています。

店長コメント

学生さんだけでなく、地域に暮らす皆さまにもご満足いただけるように、味覚と価格のバランスを考えパン作りを行っています。国産の材料を使い、安全・安心なパンを提供してまいります。新メニューにもご期待ください。

店長 黒澤 剛さん



Instagramはこちら

土樋パン製作所
株式会社クロールアップ

■所在地:〒980-0812
仙台市青葉区片平2-1-3
東北学院大学ホーイ記念館1F
■TEL:022-393-9833
■営業時間:10:00~17:00



土樋パン製作所様より

2021年12月まで

税込500円以上のご利用の方 コーヒー1杯サービス

お会計時、グロースを見たとお伝えください。

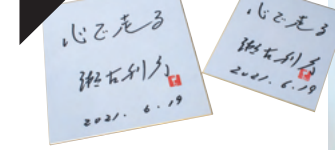
Present 贈 プレゼント応募方法

保護者の方
限定

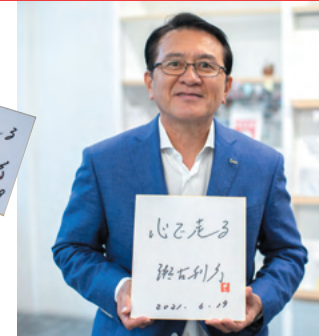
右記QRコードを読み取り、後援会お問い合わせフォーム【相談内容】の欄に、①グロースの感想、②住所、③電話番号を入力してください。ご応募いただいた方の中から抽選でプレゼントいたします。

瀬古利彦様より

5名様



■サイン色紙



応募は
こちらから
応募締切
2021年11月30日(火)



※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

学務部より

今年も続くコロナ対応授業

学務部長 加藤 健二

今年度も、前期・後期ともに遠隔授業と対面授業を併用した授業が実施されています。学生や保護者の方から、対面授業が遠隔授業かを早く教えて欲しいとの声を聞くにつけ、心苦しく思っております。そこで、授業の形態がどのようにして決められるかについてご説明したいと思います。

本学の新型コロナウイルス感染症対策は、政府が要請する「緊急事態宣言」、「まん延防止等重点措置」及び「宮城県及び仙台市の新型コロナ感染状況の指標」並びに県・市によって発令される各「宣言」等に基づいて、学校法人東北学院の危機対策本部会議が決定する「新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北学院の行動指針」の流行状況に則した判断レベルが基準となります(10月1日現在「危機レベル2」です)。学長は、この「指針」と学内の諸々の情報を勘案し、東北学院大学における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針となる「新型コロナウイルス感染症に関連した対策について」を発信

します(現在「第14報」)。この中で、教職員の行動指針、授業実施・サークル活動に関する方針などが示されます。

学務部は、この方針に基づいて各授業の担当者へ実施条件を周知し、実施形態を調査します。その結果は一覧表となり、学修支援システムmanabaを通して全学生へ公開されます。例えば、後期授業開始(9月16日)から9月29日までは、原則として全授業を遠隔とし、ゼミナールや工学部の実験科目など、その性質上どうしても対面が求められる科目のみ対面授業を認めました。もちろんその場合も、感染防止対策は万全とし、教室の収容定員は通常の半分以下です。その後、コロナ感染状況の好転に伴い、9月30日からは、履修者数100名以下の授業も対面授業となりました。

感染防止を最重視しつつ、可能な限り対面授業を実施できるよう、小まめな見直しを行ってまいります。保護者の皆さまには、ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

就職キャリア支援部より

コロナ禍の学生一人ひとりの就職・進路のために

就職キャリア支援部長
武田 三弘

就職キャリア支援部では、新型コロナ感染症が蔓延する中でも、学生が就職活動に入る際に慌てないよう、様々な取り組みを行っております。低学年に対しては「仕事とは何か」をテーマとしたワークカフェの実施や、OB・OGオンライン訪問会、2・3年次にはTGインターンシップの実施です。この他、学年毎に多くの就職ガイダンスを実施しており、就職試験を受ける前に「社会人基礎力」を身に付ける工夫をしております。とは言え、感染拡大状況によっては、対面式のガイダンスやインターンを中止にせざるを得ない状況もありました。しかしながら、この様な状況下においても、インターネットを活用した様々な取り組みで就職支援サポートを行っております。例えば、面接練習として対面式だけでなく、Zoomによるweb面談の実施も行っております。東京方面も含め、感染予防の観点から企業説明会に参加できない学生に対しては、webによる企業セミナー(9月末

で102社)の実施も行っております。また、学生がオンラインによる企業面接を安心して行えるようオンライン用個別ルームの設置、さらには、保護者の皆さまにも、我々の指導内容や現状の就職状況、或いは保護者の皆さまの就活に関する疑問や悩みなどの情報交換をできる場として、例年11月以降に開催している「保護者のための就職セミナー(就職懇談会)」についても、webによる実施を検討しております。Web参加は面倒かもしれませんが、コロナ禍の就職状況について詳しい情報を知ることが出来ますので、是非ご参加頂ければと思います。新型コロナ感染症により、活動が制限される中でも、我々は就職を希望する学生全員が希望の職業に就けるよう、これからも支援を続けていきますので、ご活用程、よろしくお願いたします。

学生部より

コロナ禍の学生支援

学生部長 千葉 智則

1. 学生交流会の開催

学生課では、6月3日、7月15日の2回にわたり、泉キャンパスに通う1・2年生を対象とした学生交流会を開催しました。この学生交流会は、今年4月の新入生オリエンテーション終了後に寄せられた「新入生同士で交流する時間をもっとほしかった」という意見に応える形で実現した企画です。

感染対策のためマスクを着用した学生たちは、グループに分かれて自己紹介を行い、オリエンテーションリーダー*の進行のもと、イラストや音楽を使ったミニゲーム、出身地やオンライン授業あるあるなどのテーマに沿って話しながら親交を深めていきました。後半には、親しくなった学生同士で連絡先を交換する姿も見られ、約2時間の交流会でしたが、終始和気あいあいとした雰囲気の中、終了することができました。なお、開催後のアンケート結果なども踏まえながら、今後も継続して交流会を実施する予定です。

2. 新型コロナウイルス 1人暮らしの自宅療養について

学生総合保健支援課では、新型コロナウイルス感染症への感染が認められ、自宅療養となった1人暮らしの学生に対し、症状が安定するまでの一定期間、またはホテルや医療機関などの療養先へ移動するまでの間、各キャンパスの保健室職員が毎日電話をして体調確認を行うことにしています。自宅療養中の重症化を未然に防ぎ、早期発見につなげられたらと考えています。

また『保健室だより9月号』では、自宅療養中の注意点、不織布マスク着用、ワクチン接種に関する情報をまとめ、大学のHPに掲載しています。コロナ禍が長期化する中、オンライン授業が続き不自由を感じている学生の皆さんも多いことかと思えます。ご参考にしていただければ幸いです。

※入学直後に行われるオリエンテーションで、時間割作成や新生活に関する助言を行う本学学生によるサポートチームのこと。

INFORMATION

新型コロナウイルス感染拡大防止のための東北学院の行動指針 (一部抜粋)

東北学院大学では、学校法人東北学院独自の行動指針に基づき、制限内容を判断しております。市中の感染状況や政府・自治体等による発出要請によって、レベルを判断し、各種の制限をいたします。

流行状況(目安)	レベル	授業(講義・演習・実習)	課外活動
平常時	0	通常通り	通常通り
宮城県内感染者確認	1	感染拡大に最大限の配慮をした上で、対面授業、演習・実習にオンライン授業を併用して行います。	感染拡大に最大限の配慮をした上で、課外活動を許可します。
宮城県独自の緊急事態宣言発出	2	感染拡大に最大限の配慮をした上で、オンライン授業を主とし、対面授業は50人以下の少人数の講義・演習・実習等を中心に行います。	感染拡大に最大限の配慮をした上で、一部の課外活動を許可します。ただし、オンライン上で行われる活動は実施できません。
国のまん延防止等重点措置発出(宮城県対象)	3	原則オンライン授業で行います。演習・実習等止むを得ず対面が必要な場合は、感染拡大に最大限の配慮をした上で行います。	感染拡大に最大限の配慮をした上で、一部の課外活動を許可します。ただし、オンライン上で行われる活動は実施できません。
国の緊急事態宣言の緊急要請発出(宮城県対象)	4	原則として、オンライン授業のみとします。	全面禁止とします。ただし、オンライン上で行われる活動は実施できます。
宮城県内(またはキャンパス内)における爆発的な感染拡大が起こる	5	オンライン授業のみとします。(学内施設の閉鎖)	全面禁止とします。ただし、オンライン上で行われる活動は実施できます。